

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区スポーツセンター						
指定管理者	ピーウォッシュ・アシックススポーツファシリティーズ・東急コミュニティー共同事業体						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	ー
施設所管課	教育委員会事務局教育推進部生涯学習スポーツ振興課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	13	12	1	46	8	38		59
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数	12							

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考
施設利用者数（人）	791,890					
団体利用件数（件）	8,515					
利用料金収入（円）	223,140,973					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考
経費実績	収入	324,221,473	0	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	101,080,500					
	利用料金収入	223,140,973					
	その他収入						
	支出	332,956,057	0	0	0	0	
	職員人件費	150,934,035					
	光熱水費	0					
	修繕費	5,405,741					
	事業運営費	84,640,812					
	施設管理経費	43,192,469					
	その他経費	48,783,000					
	差引収支額	-8,734,584	0	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料		113,265,500					

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						98 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	ご意見箱や利用者懇談会等により頂くご意見・ご要望、直接いただくご意見をとりまとめ、定期的な打ち合わせにより問題解決に向け迅速かつ適切な対応が取れるよう検討し、実施しております。 スポーツセンター利用者数（見学含む総来館者数）は前年比105%となっておりますが、コロナ以降の影響は未だ残っているのが現状となります。 休館日等を利用した社内研修を実施することで接客対応のスキルアップを行い、ご利用者様にとって、安心・安全で快適な空間が提供できるよう、協定に基づいた内容を遵守し、今後も運営・業務を実践してまいります。
区（施設所管課）による評価	協定書に基づいた内容を遵守し、適正な管理運営及び事務執行ができています。 利用者は、前年度より37,473人増加、コロナ前のピーク時（H30）と比較し約85%まで回復していますが、新型コロナウイルス感染症を契機とした行動変化により、在勤者が減少し約57%のため、ピーク時の利用者数にはまだ届いていない状況です。 利用者が、自宅等で気軽にスポーツを楽しむことができるようYouTube動画の配信を積極的に行っており、視聴者数も順調に伸びていることから来年度以降も引き続き、新コンテンツがアップされることを期待します。 故障・修繕・事故等については、速やかに区へ報告するとともに、迅速な対応ができていることから、安心して施設運営を任せることができている。引き続き、安全・安心な施設運営が継続されることを望みます。 自主事業等については、今後も利用者アンケートや利用者懇談会等の意見を踏まえ、各種事業の見直しを行い、区民ニーズに沿った提案やサービス改善が積極的にされることを期待します。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）